品質管理システム ◆ ユーザー情報誌

Studio Q

スタジオ・キュー

SUMITEM

2021 秋号

（年 4 回発行・通算 112 号）

発　行　住友セメントシステム開発株式会社

PC アプリケーション事業部　URL : https://www.sumitem.co.jp

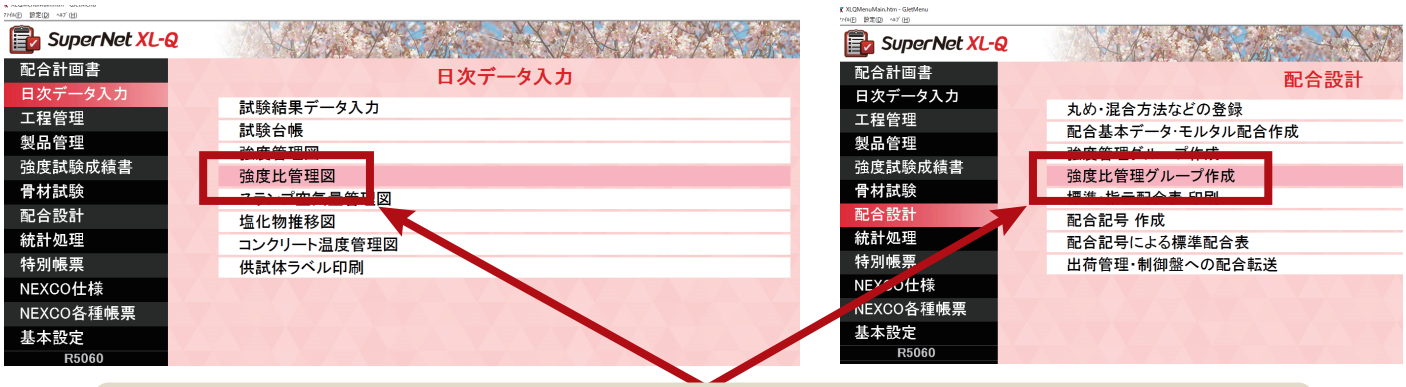
ユーザー HP アドレス　URL : https://www.sumitem.co.jp/service/supernet/customer

主な記事

・R5060 機能紹介
（強度比管理グループ作成手順／強度比管理図作成方法）
・パソコン便利機能のご案内
・遠隔サポート接続方法のご案内　・Windows11 について

R5060 機能紹介

弊社では SuperNet Ver5 シリーズの次期バージョン「R5060」をリリース予定です。
R5060 では以前から多数のお客様にご要望頂いていた強度比管理図が搭載されます。



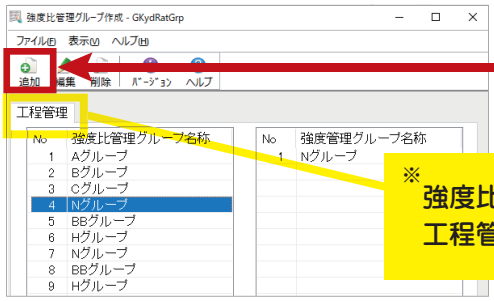
R5060 からは日次データ入力に強度比管理図、配合設計には強度比管理グループ作成が表示されるようになります。

概　要

強度比管理図は、ご存じのように工程管理を実施する上で同じ呼び強度が続けて採取できない場合に、ほかの呼び強度分を工程採取し、呼び強度違いによる差に対して強度比を用いて管理する方法です。
搭載予定の「強度比管理図」は全国のお客様にご利用頂けるように、生コン工場品質管理ガイドブック（第 6 版）に記載されている内容に沿った機能となっており、全国の地域ごとに採用されている強度比を求める計算機能は搭載しておりませんのでご了承ください。なお強度比管理図では工程管理にあるデータのみを対象としています。
強度比管理図を使用するためには、強度比管理グループ作成で管理対象となる強度管理グループと呼び強度を設定する必要があります。以下に強度比管理図を使用するための設定方法を記載します。
※Ver3 では強度比管理図はご利用頂けない為ご注意下さい。

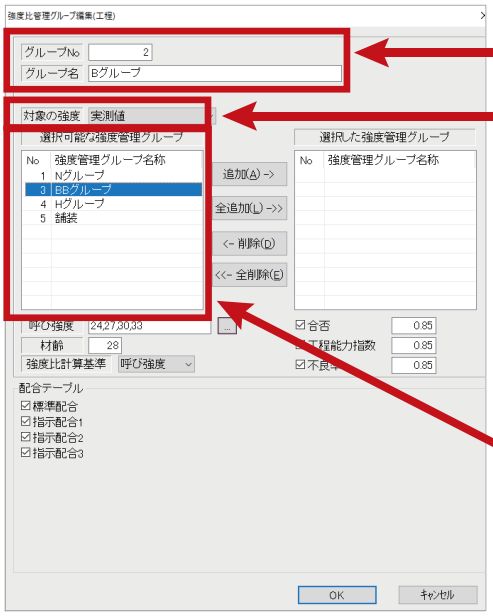
強度比管理グループ作成手順

配合設計の強度比管理グループ作成を選択すると、画像のようなグループ作成の画面が表示されます。



①追加ボタンを押して強度比管理を行うグループを作成します。

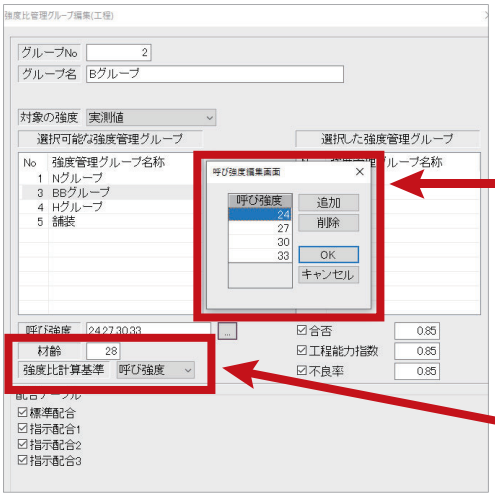
※
強度比管理グループは
工程管理のみが対象になります。



②グループ作成の画面が表示されるので、グループ No・グループ名を入力します。

③「対象の強度」で強度比を計算する対象を選択します。
【実測値】：実際の強度の値で計算
【推定式】：実際の強度を推定式に当てはめた値で計算
【早期判定推定式(平均)】：実際の強度を早期判定式に当てはめた値で計算
【推定式】または【早期判定推定式(平均)】を選択した場合は、選択可能な強度管理グループに推定式または早期判定推定式が登録されているグループのみに絞られます。

④【選択可能な強度管理グループ】からグループを選択して追加を押します。
※【選択可能な強度管理グループ】に表示されているグループは、通常の強度管理グループ作成の【工程管理】に登録されているグループが表示されます。
※【推定式】と【早期判定推定式(平均)】を使用するためには通常の強度管理グループ作成で計算式が登録されている必要があります。



④グループを追加後は、呼び強度の枠の隣にあるボタンを押すと呼び強度編集画面が表示されます。
追加ボタンからグループとして管理したい呼び強度を登録します。
(例)
A グループ：呼び強度 18 ～ 21
B グループ：呼び強度 24 ～ 33
C グループ：呼び強度 36 ～ 45
参考：生コン工場品質管理ガイドブック(第 6 次改訂版)より

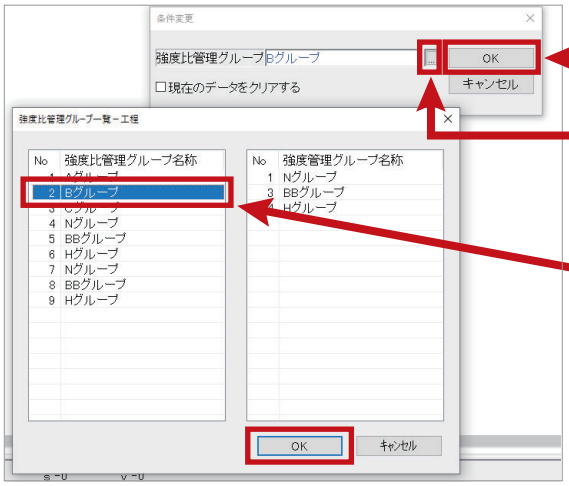
⑤管理したい材齢を入力し、強度比計算基準を選択して下さい。
強度比計算基準では呼び強度か配合強度(目標強度)のどちらかを選択する事が出来ます。

POINT

通常の強度管理グループ内の工程管理に登録されているグループを複数選択して、強度比管理グループを作成します。また一つのグループには生コン工場品質管理ガイドブック（第６次改訂版）に記載されているように、複数の呼び強度を登録します。
合わせて強度比計算基準も生コン工場品質管理ガイドブック（第６次改訂版）に記載されている通り、呼び強度と配合強度(目標強度)のどちらかを強度比計算基準として設定する事が出来ます。

強度比管理図作成方法

日次データ入力の強度比管理図を選択すると画像のように、条件変更の画面が表示されます。

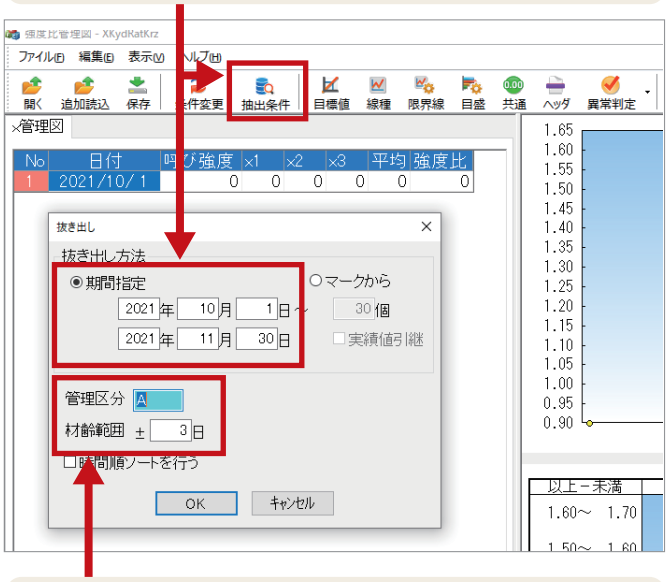


①強度比管理グループの枠の隣にあるボタンを押すと
強度比管理グループの一覧が表示されます。

②強度比管理図で抽出したいグループを選択して
OK を押してください。

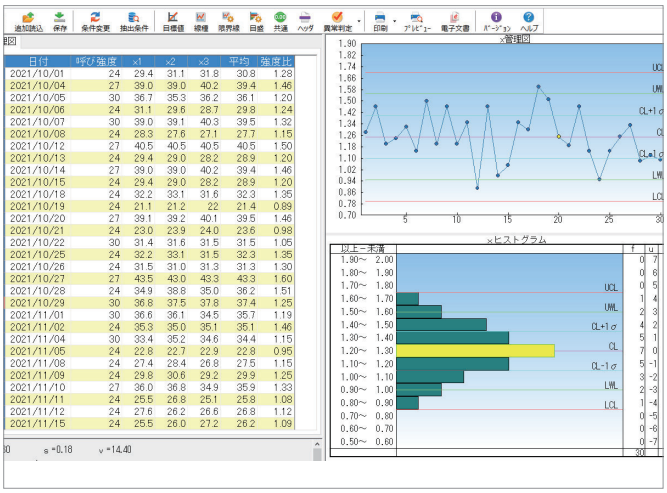
③条件変更の画面に戻ったら再度 OK を選択します。

④抽出条件ボタンを押してから抽出したい期間を入力します
※通常の強度管理図と同様にマークからの抜出しも使用可能です。



⑤管理区分と材齢範囲を入力して OK を押します。
※抽出されるデータは通常の強度管理図と同様に試験結果データ入力に登録されている日次データから抽出されます。

指定した期間のデータが抽出されて X 管理図､ヒストグラム､RS 管理図が表示されます。



POINT

生コン工場品質管理ガイドブック（第６次改訂版）では、強度比を計算する式として、【供試体３本の強度平均値 ÷ 呼び強度】と、【供試体３本の強度平均値 ÷ 配合強度（目標強度）】の２種類が記載されています。また呼び強度を使用した強度比管理の方が、ＪＩＳの合格判定における強度比が１．０及び０．８５となり購入者が理解しやすいのではないかと記載されています。

※呼び強度比１．０→３本の試験結果が呼び強度以上である事。

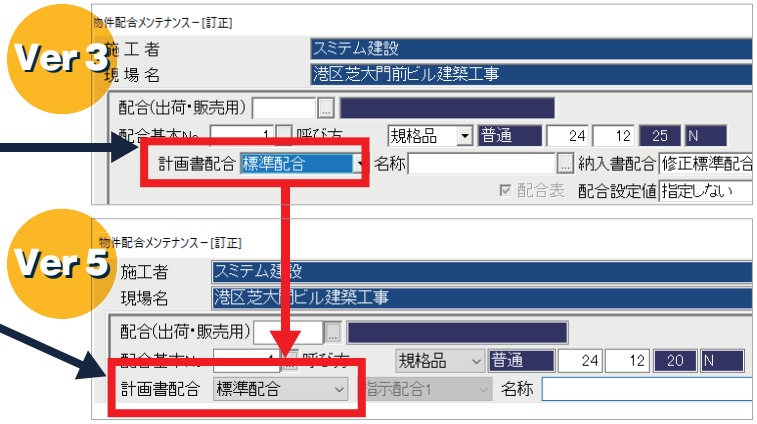
※必要最低強度０．８５→供試体１本の必要最低強度が８５％以上である事。

以上のように新機能の強度比管理図では呼び強度を使用して強度比を求める計算方法が、ＪＩＳの合格の判定基準から考えても、購入者に理解されやすいのではないかと思われます。

パソコン便利機能のご案内

Windows10 の機能により、Ver5 ではシステムの項目を Enter キーで項目を進めた際に、どの項目にカーソルが当たっているか分かりにくい場合があります。その場合はコントロールパネルからの設定を変更する事で、どの項目が選択されているかより分かりやすくする事が出来ます。

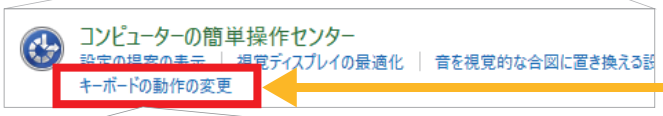
配合計画書の作成時に Enter キーで項目を進めた場合、Ver 3 時は計画書配合の背景が水色になっていたましたが、Ver 5 からは計画書配合の表示が変わり、背景が水色に変わらなくなりました。



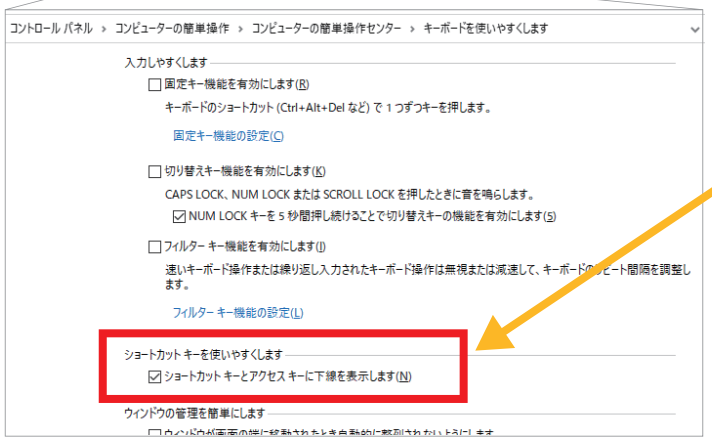
▼カーソル表示設定方法

コントロールパネルを開き、
表示方法をカテゴリに設定します。

コンピューターの簡単操作の文字をクリックします。



コンピューターの簡単操作センターの項目にある
【キーボードの動作の変更】をクリックします。



ショートカットキーを使いやすくしますという
項目にある【ショートカットキーとアクセスキー
に下線を表示します(N)】にチェックを入れます。

チェック後は画面下部にある【適用】と【OK】を押してから
コントロールパネルの画面は【×】で終わってください。

設定後は計画書配合のプルダウンメニューが赤い点線で囲まれた表示になる為、Enter キーで項目を進めた場合にどこが選択されているか分かりやすくなります。

※配合計画書に限らず、他の項目でも Enter キーで進めた場合に、赤枠で表示されるようになります。

遠隔サポート接続方法のご案内

インターネットが接続されているお客様からの問い合わせの場合に、弊社では遠隔サポート接続で対応させて頂く機会が多くなって来ましたが、ブラウザの種類によっては一部接続方法が異なります。
そのため遠隔サポート接続がスムーズに進むように、使用頻度が多い①MicrosoftEdge（マイクロソフトエッジ）、②GoogleChrome（グーグルクローム）での接続方法をご案内させて頂きます。
※Internet Explorer については MicrosoftEdge と接続方法は同じになります。

Microsoft Edge（マイクロソフト エッジ）

Microsoft Edge **接続方法**

①遠隔サポートサービスの画面を開きオペレーターから指定された番号を選択します。

③画面の下部に表示されている【実行(R)】ボタンを選択して下さい。

Google Chrome（グーグル クローム）

Google Chrome **接続方法**

②同意ボタンを選択します。

③画面の左下にダウンロードファイルが表示されます。
④このファイルをワンクリックして下さい。

※ユーザーアカウント制御という画面が表示されますので、必ず【はい】を選択して下さい。

MicrosoftEdge（マイクロソフトエッジ）、GoogleChrome（グーグルクローム）ともにブラウザの設定によっては、遠隔サポートサービスの画面右上にダウンロードと表示される場合があります。
この場合は、画面右上のファイルから青い文字で表示されている【ファイルを開く】を選択して下さい。

遠隔サポートの接続方法をご理解頂く事で、今まで以上にスムーズなご案内が出来ます。是非ご参照ください。

※遠隔サポートサービスは弊社システムが入ったパソコンがインターネットに接続されている場合にご利用いただけます。

Windows11について

米 Microsoft は、次期 OS Windows11 を 2021 年 10 月 5 日より提供開始すると発表しました。
既存の Windows10 のパソコンに対する無償アップグレードも開始される予定です。
当社システムの Windows11 への対応は動作確認が出来次第、ご案内させて頂きますので、それまでは当社システムが入っているパソコンのアップグレード予約や Windows11 への入れ替えなどは行わないようにお願い致します。
ご不明な点がございましたら弊社フリーダイヤルへお問い合わせ下さい。
フリーダイヤル：0120－030－713

住友セメントシステム開発株式会社

本　　社	●〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 芝ＮＢＦタワー 3F	TEL(03)6403-7864	FAX(03)6403-7873
大 阪 支 店	●〒541-0052 大阪市中央区安土町 3-2-14 イワタニ第二ビル 4F	TEL(06)6271-7110	FAX(06)6271-7122
札 幌 営 業 所	●〒060-0003 札幌市中央区北３条西 2-10-2 札幌 HS ビル 10F	TEL(011)232-1748	FAX(011)221-1017
福 岡 営 業 所	●〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-2-5 紙与博多ビル 8F	TEL(092)476-3377	FAX(092)476-3378
名古屋営業所	●〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 3F	TEL(052)566-2500	FAX(052)566-3285
東 北 営 業 所	●〒980-6003 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30(住友生命仙台中央ビル)3F	TEL(022)263-1460	FAX(050)3737-0922